

ミニインクジェットプリンター ユーザーマニュアル

MODEL D98



インクのインストール方法



画像を参考にインクカートリッジを入れてください。

<<注意事項>>

1. インクカートリッジの挿入・取り出し時は電源を OFF にしてから行ってください。
2. 5 分以上印字を行わない時はインクを取り外してキャップをしてください。



3. データを作成する場合は、1～2 文字左から離して作成ください。1 文字目が綺麗に出ない場合があります。

4. 充電ケーブルを接続中に電源を OFF すると画面が OFF になりません。
電源を OFF にしてから充電してください。

メイン画面



調整矢印・拡大縮小： オブジェクトの拡大・縮小、位置の微調整。

ファイル： ファイルを開いたり、保存したり、ファイル名を変更したりします。

追加： テキスト、バーコード、イメージ、日付などを入力します。

編集： 表示されているデータを変更します。

削除： 表示されているデータを削除します。

印字： 表示しているデータを印字します。

設定： 設定画面に移動します。

ファイル画面



ファイルを開く： 保存しているファイルを開きます。

Uディスク： USB ディスクに保存しているデータを開きます。

探す： 保存したファイルを探します。

新規： 新規ファイルを追加します。

名前を変える：ファイルの名前を変えます。

保存： ファイルを上書き保存します。

名前を付けて保存する： 名前を付けて保存します。

追加



テキスト：テキストデータを追加します。

日付：日付け関連を追加します。

絵：USB ディスクからイメージファイルを追加します。(BMP.JPG)

バーコード：1次元、2次元バーコードを追加します。

可変バーコード：可変バーコードデータを追加します。

カウンタ：連番を追加します。

フォームファイル：エクセルのデータを追加します。

新しいテーブルを作成：テーブルをデータを追加します。

アイコン：アイコンを追加します。

改行：改行を追加します。

設定画面の説明



時間設定： 本体の日時の設定を行います。

フォント設定： フォントの追加が出来ます。

印字設定： 印字開始音、終了音、タッチ音、上下反転、左右反転、同期方法、スタート信号設定などができます。

ノズル設定： 印字濃度、左右ノズル設定、電圧、パルス設定が可能です。

データ出力： USB ディスクに出力出来ます。

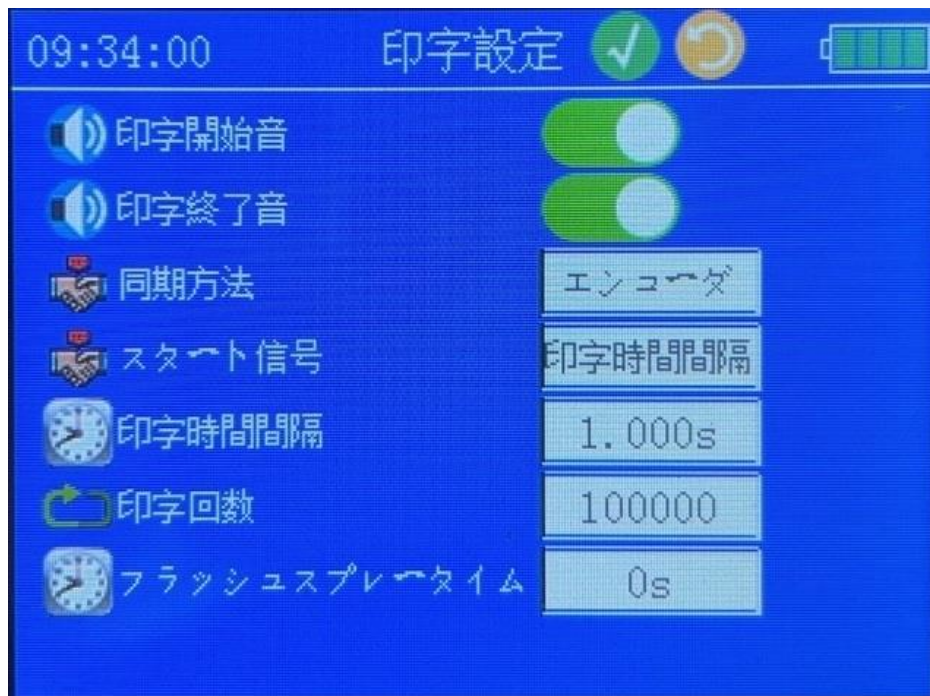
言語設定：28 か国から選択が出来ます。

タッチパネル公正： タッチパネルの公正を行います。

初期化する： 初期化します。データが消えますので、ご注意ください。

本機について： 本体の詳細データの表示。

印字設定



印字開始音: 印字時開始時の ON と OFF 設定

印字終了音: 印字終了時の ON と OFF 設定

同期文字幅: 通常1に設定

同期方法: エンコーダー、タイマーから選択

スタート信号: 手動、センサー、印字間隔、印字時間間隔から選択

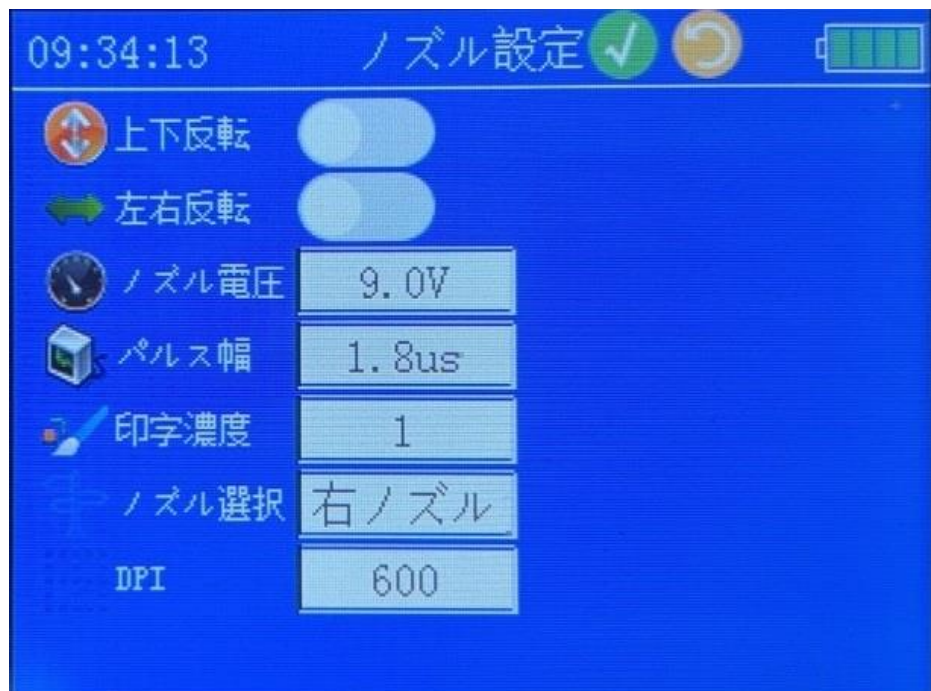
タッチ音: タッチ音の ON と OFF の設定

左右反転: ON と OFF の設定

印字回数: 印字回数をセット出来ます。

リピート印字: リピート印字の設定。

ノズル設定



ノズル電圧：通常はそのままです。

パルス幅：通常はそのままです。

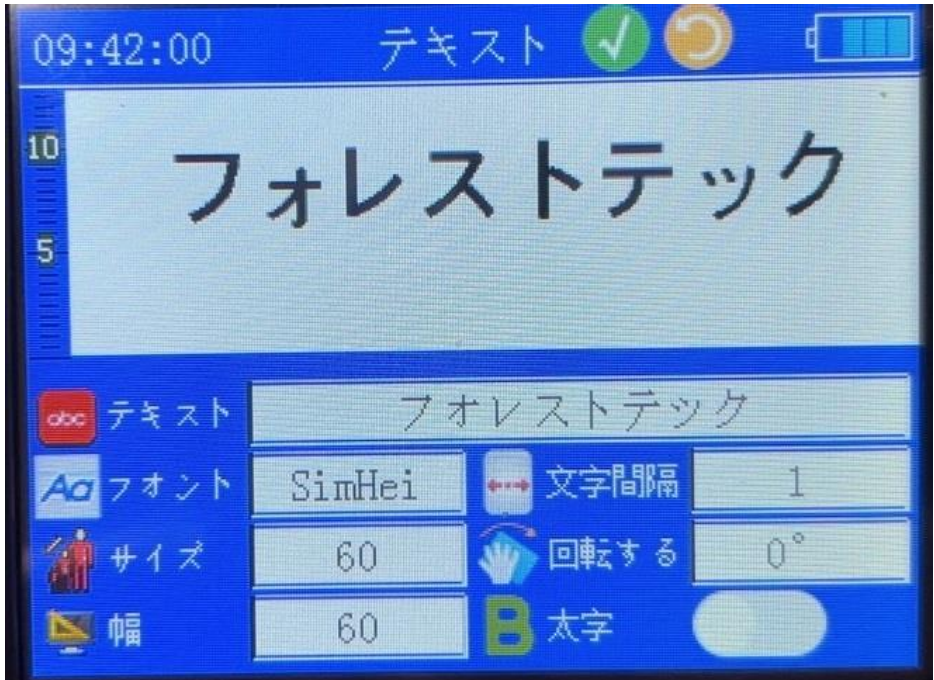
印字濃度：印字濃度の調整が出来ます。

DPI：印字密度の変更が可能です。

フラッシュスプレータイム：通常はそのままです。

ノズル選択：左ノズル、右ノズル、ダブルから選択可能です。

テキスト



テキスト:追加、編集などを行います。

フォント:内蔵フォントからフォントを設定します。一部日本が表示できないものがあります。

サイズ:文字のサイズの設定を行います。

幅:文字の横幅の設定を行います。

スタイル:ドットマトリック表示、カスレ表示、などの設定が可能です。文字により綺麗に表示されない場合があります。

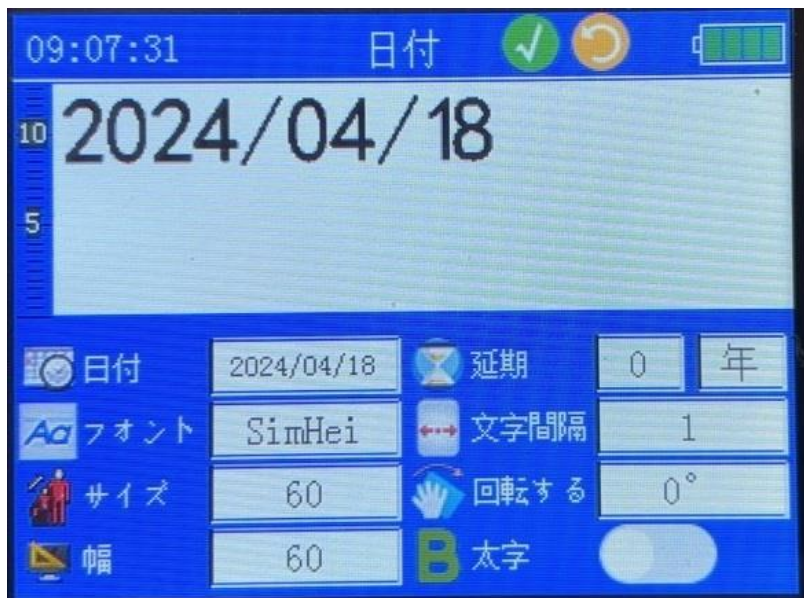
文字間隔:文字の間隔を設定します。

回転する:文字の回転の設定が出来ます。90度のすると縦書き表示も出来ます。

太字:太字の設定が出来ます。

斜体:斜体の設定が出来ます。

日付



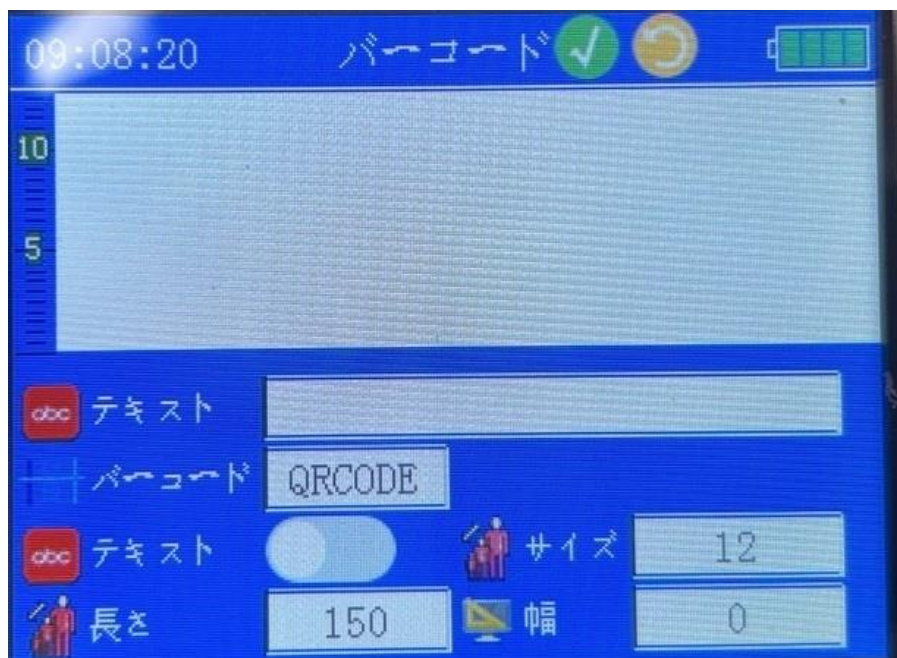
日付:以下の表示パターンから選択出来ます。

延期:年、月、日、時の先付日時の設定が出来ます。

フォント、サイズ、幅、スタイル、文字間隔、回転する・太字・斜体:はテキストと同じです。



バーコード



テキスト:バーコードに表示するテキストを入力します。

バーコード:以下よりバーコードの種類を選択出来ます。



テキスト:バーコードのデータを表示する設定が出来ます。

バーコードの下に表示されます。

サイズ:表示するテキストのサイズを設定します。

長さ:バーコードの長さの設定が出来ます。

幅:バーコードの幅の設定が出来ます。

可変バーコード

可変バーコード 10:20:02

バーコード QRCODE

abc テキスト ☐

長さ 150

サイズ 12

幅 0

可変1 日付 2025/04/10

可変2 テキスト HELLO

可変3 カウンター 000000001

可変4 空白

バーコード:バーコードの種類を選択出来ます。

テキスト:バーコードのデータを表示する設定が出来ます。

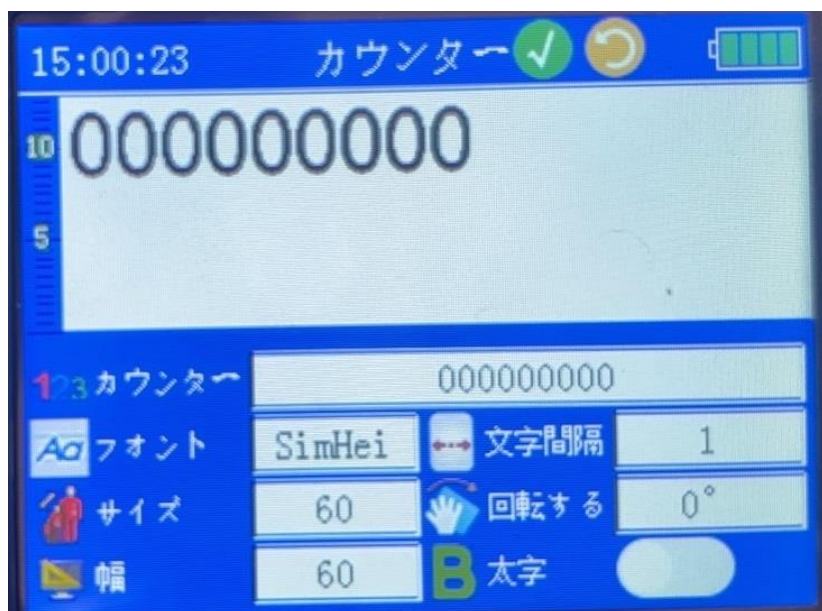
長さ・サイズ・幅は、バーコードの設定と同じです。

可変1～可変4:以下の種類からデータを選択出来ます。

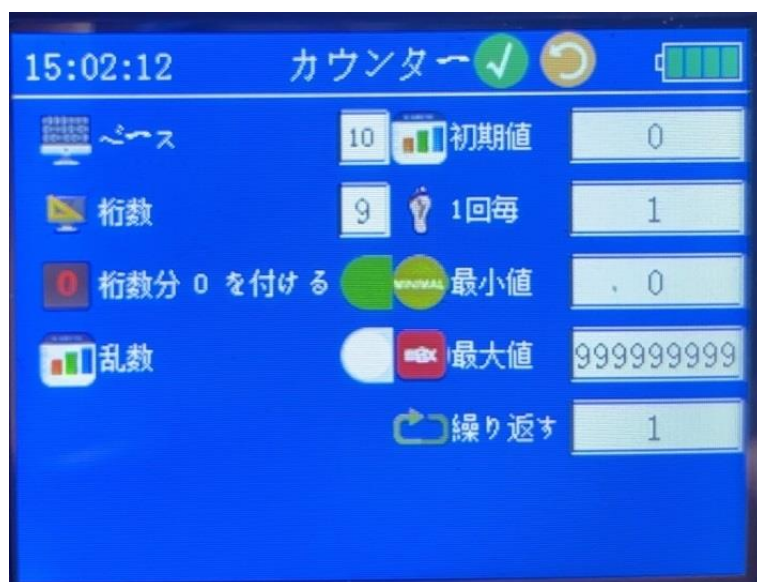
可変4 10:22:21

空白	テキスト	日付
カウンター	改行	ホームファイル

カウンター



カウンター:以下で詳細設定が出来ます。



ベース: 8 進数、10進数、16進数から選択が可能

幅: 文字の幅の設定が出来ます。

桁数分“0”を付ける: 桁数分“0”を付けます。

乱数: 乱数を印字します。

初期値: カウンターの初期値の設定をします。

1回毎: カンターの番号が変わるタイミングの設定をします。

最小値: カウンターの最小値を設定します。

最大値: カウンターの最大値の設定をします。

繰り返す: 同じ番号を何回繰り返すか設定します。

フォームファイル

15:16:32 フォームファイル

10

5

フォームファイル

開始位置

1 1 繰り返す 1

フォント

SimH 回転する 0°

サイズ

60 UTF-8

エクセルのデータが表示できます。ファイル形式は、CSV にて保存してください。USB ディスクから取り込み可能です。

例) 行が 5 行の場合 5 データ分印字出来ます。

開始位置: 行のみ機能しております。2 行目からのデータを印字します。

繰り返す: 繰り返し回数の指定が出来ます。

例) 2 の場合は、同じデータを 2 回ずつ印字します。

フォント、サイズ、幅、回転は、テキストの画面と同じです。